

2024年10月15日

各位

会社名 株式会社トゥエンティフォーセブン
代表者名 代表取締役社長 松木 大輔
(コード番号: 7074 東証グロース)
問合せ先 取締役 コーポレート本部長 吉野 晴彦
(Tel. 03-6432-4258)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年4月15日に公表しました2024年11月期（2023年12月1日～2024年11月30日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年11月期の業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,800	△291	△296	△330	△57.26
今回修正予想 (B)	2,490	△420	△430	△490	△83.92
増減額 (B) - (A)	△310	△129	△134	△160	—
増減率 (%)	△11.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年11月期)	3,212	△359	△379	△480	△102.72

2. 業績予想修正の理由

当第1四半期に実施したテレビCMによる集客効果及び下期における広告宣伝活動におきましては当初想定していたほどの集客には達しない見込となりました。他方で、全社横断型のプロジェクトにてあらゆる固定費の削減と変動費の最適化を推進し、下期における販管費を上期より抑制することができる見込みとなりましたが、売上高の減少分を吸収するには至りませんでした。

また、2024年5月17日付にて公表した「いなよしキャピタルパートナーズ株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果並びに、支配株主（親会社を除く）及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載の通り、いなよしキャピタルパートナーズ株式会社（以下、「ICP社」といいます。）による当社株式に対する公開買付け（以下、「本公開買付け」といいます。）が成立いたしており、同じくICP社の連結子会社でありますNOVAホールディングス株式会社（以下、「NOVA社」といいます。）及びNOVA社の子会社（以下、総称して「NOVA社グループ」といいます。）とともに協業し、NOVA社グループ全体での業務効率化によるシナジー効果を高めるため、また当社の固定費削減による収益改善の一助とするため、NOVA社グループの本店機能が集まる拠点（移転先）へ移転することを2024年10月15日開催

の取締役会で決議したことを踏まえ、当該移転費用のうち、当期に影響する費用として概算で200万円を見込んでおります。

このような進捗状況等を踏まえて2024年11月期通期の業績予想を見直した結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想から変動する見通しとなりました。

なお、2024年4月15日に公表しました業績予想においては、営業黒字転換は2024年8月以降を見込んでおりましたが、今回の業績修正により、来期以降となる見込みです。

また、現時点において当社はNOVA社グループとともに、WEB広告を中心としたマーケティング分野、店舗開発分野を優先事項としていち早く協業に着手いたしておりますが、成果を得るまでには一定の期間を要するため、今回の業績予想の修正には協業によるシナジー効果の影響は織り込んでいません。今後、シナジー効果が期待される施策を着実に実行する過程において、業績予想の前提条件に変化が生じた場合には、適宜開示してまいります。

※本公開買付けの詳細につきましては、当社が2024年4月15日に公表した「いなよしキャピタルパートナーズ株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明、同社、小島礼大氏及びNOVAホールディングス株式会社との資本業務提携契約締結、支配株主及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動の見込みに関するお知らせ」をご参照ください。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上